

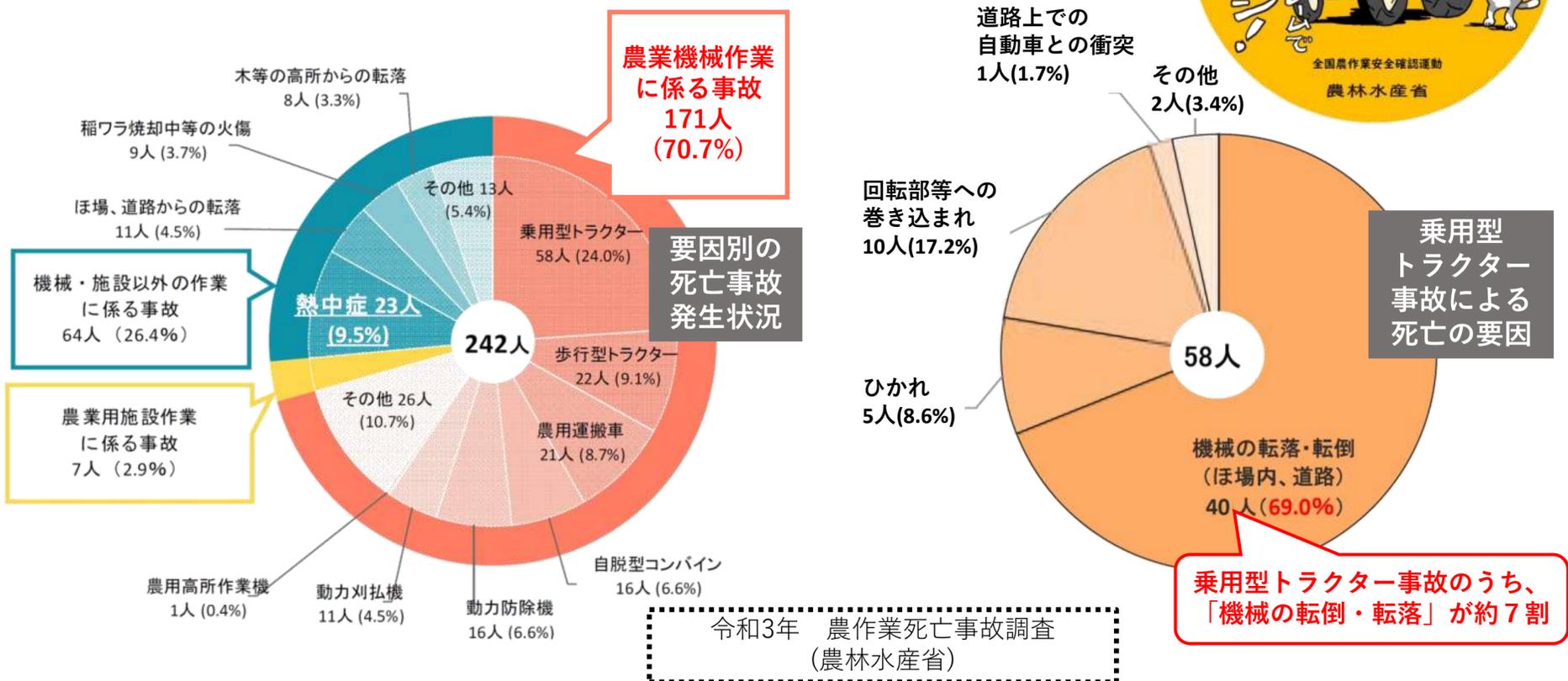
宮崎県拠点の  
Webサイトは  
こちらから



# 宮崎県拠点だより

## もう一度確認を!! 農作業中の安全対策 徹底しよう! 農業機械の転落・転倒対策

秋になり農繁期を迎えるこの時期は、農業機械を使った作業が増えることから、農作業事故が多く発生しています。  
そのため、令和5年9月1日～10月31日まで、秋の農作業安全確認運動期間となっています。



- ▼シートベルトとヘルメットを必ず着用しましょう!
- ▼救命効果の高い安全キャブやフレームが付いているトラクターを利用しましょう!
- ◆家族や仲間のためにも、今一度、農作業中の安全対策の徹底を!!

## 新たな農政に向かって 「食料・農業・農村基本法」の改正へ

食料・農業・農村基本法は、農政の基本理念や政策の方向性を示すものです。制定から約20年が経過し、昨今では、世界的な食料情勢の変化に伴う食料安全保障上のリスクの高まりや、地球環境問題への対応など制定時には想定されなかったレベルで変化しています。  
このため、昨年からは基本法の見直しに向けた議論が展開され、これまで全17回の基本法検証部会と全国11か所での地方意見交換会を実施し、9月11日に答申が行われました。

# 生産者と消費者の意見交換

～将来を見据えた活発な討議～



「みどりの食料システム戦略」を推進するためには、生産者と消費者が農業現場の状況や消費者の購入意識などを相互に理解することが必要不可欠なため、宮崎県拠点は、9月6日(水)、JA・AZMホールで、生産者(宮崎県農協青年組織協議会)と消費者(2団体：生活協同組合コープみやざき、食生活応援団ベジフルバスケット)との意見交換会を行いました。

生産者から農業現場の取組状況を説明し、「消費者はどんな農産物を求めているのか」「どうすれば生産者の取組が消費者に伝わるのか」などをテーマに、消費者に意見を求めました。

消費者からは、「普段から農産物の形は気にせず、新鮮さで選んでいる」「価格は安い方が良いが、価格が少し高くても国産・宮崎県産の商品を購入している」「産地見学を企画してほしい」「子どもでも一目で分かるようなマークがあれば良いのでは」など多くの意見が出ました。

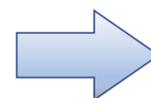
このような機会は大変重要であり、お互いの立場の意見を交換することができたので、次回開催も検討していきます。



令和6年度

## 農林水産予算概算要求を公開!

農林水産省では、令和6年度の農林水産予算概算要求を取りまとめ、ホームページで公開していますので、是非ご覧ください。



- 本紙の記載内容や農政についてのご質問、ご意見等お気軽にお問い合わせ下さい。
- 宮崎県拠点 地方参事官室  
TEL 0985 - 24 - 2365  
〒880-0801 宮崎市老松2丁目3-17

### 編集後記

秋は、読書の秋、スポーツの秋など色々楽しめる季節ですが、やはり食欲の秋が一番嬉しいですね。  
食料・農業・農村基本法の改正について、全国各地で議論していただきましたが、健康な心身をつくるには、毎日の食が大切です。  
地域の新鮮でおいしい農産物は、作る人、運ぶ人、売る人、加工する人、多くの人々が関わり、食べる人をわくわくさせます。(まつ)